

# 一人ひとりの悩みに寄り添い、支援します

社会福祉課 ☎(88)8111

市社会福祉協議会内に「福祉まるごと相談窓口」を設置しています。相談窓口では、子育て世代から生活困窮者、障がい者、高齢者などの福祉に関わる様々な相談を受け付け、福祉まるごと相談員が、各制度の相談支援機関と協力しながら、困りごとなどの解決を支援します。福祉の困りごとがあるときは、一人で悩まず、まずは「相談ください」。



悩みを抱える人の立場で一緒に考え、問題解決に向け包括的に支援します

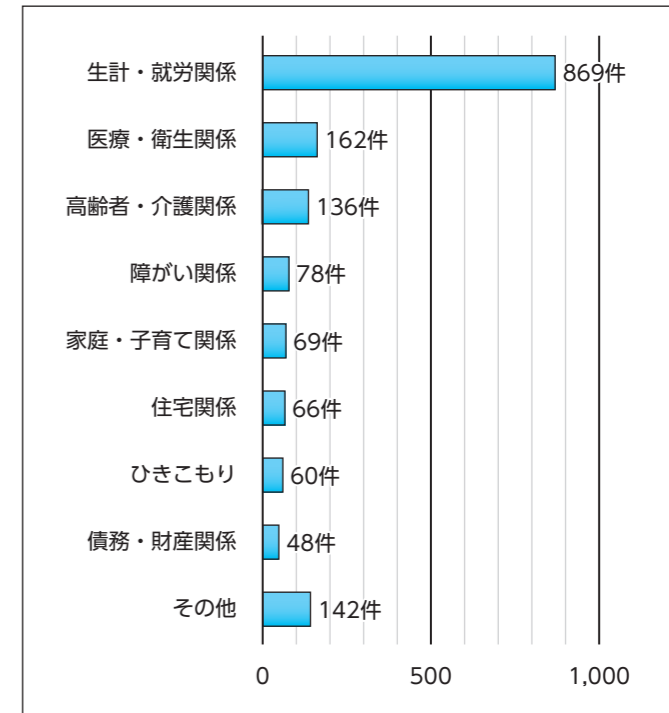
寄せられた相談件数は  
延べ1630件

昨年4月から11月末までに  
窓口や電話などで寄せられた  
相談件数は、延べ1630件  
となっております。

また、右下の表のとおり、  
最も多く寄せられた相談内容は、  
生計・就労関係で、次に  
多かったのは、医療・衛生関係  
や高齢者・介護関係となっ  
ています。

過半数を占める生計・就労

●表 「福祉まるごと相談窓口」相談件数 (令和3年11月末現在)



## 様々な相談内容に対応

- ▼ 相談窓口では、次のような相談ができます。
- ▼ 親の介護と子どもの世話などを同時に抱えている。
- ▼ 無職でひきこもり状態の子どものことで悩んでいる。
- ▼ 難病や障がいなどにより、

関係の相談では、新型コロナウイルス感染症の影響による失業や収入の減少などが多く、こうした相談への解決策として、緊急小口資金等の特別貸付をご案内しています。

就労や生活に不安がある。

▼ひとり親で就労が難しい。

▼様々な問題を抱え生活が苦しい。

▼一人暮らしで近所との付き合いがなく、将来に不安がある。

こうした悩み以外にも、どこに相談したら良いかわからないような福祉の困りごとがあるときは、一人で抱え込まず、お気軽にご相談ください。

相談日時 月々金曜日 午前8時30分〜午後5時15分  
相談先 市社会福祉協議会 (市役所1階) ☎(94)7091

## 「須賀川ふるさとガイドの会」会員募集

# 一緒に須賀川をPRしませんか？

観光交流課 ☎(88)9144

「須賀川ふるさとガイドの会」は、牡丹園をはじめとした市内の地域資源を通して「須賀川のすばらしさ」を観光客や市民の皆さんへご案内しています。あなたもガイドの一員として活躍しませんか？

## お気軽にお申し込みを

須賀川が好きな人、須賀川に興味のある人、須賀川をもっと深く知りたい人なら、どなたでも会員になれます。知れば知るほど好きになる須賀川と一緒にピアーレル



須賀川の魅力をピアーレルしませんか

みましょう。事前研修があり、定期的に勉強会も行っていますので、お気軽にお申し込みください。

## 研修日時・場所

- ▼第1回 3月14日(月) 午前10時・牡丹会館 「歴史から見た牡丹園」
- ▼第2回 3月22日(火) 午前10時・牡丹会館 「ガイドの為の牡丹の栽培管理」
- ▼第3回 3月28日(月) 午前10時・風流のはじめ館 「芭蕉と須賀川」
- ▼第4回 4月4日(月) 午前10時・牡丹会館 「総会・須賀川の観光について」
- ▼第5回 4月11日(月) 午前10時・牡丹会館 「牡丹園の案内実習」

- 応募締め切り 3月11日(金)
- 年会費 2000円
- 問い合わせ 須賀川ふるさとガイドの会 会長 酒井清美 ☎(72)4244

## 宝くじ助成事業を活用した地域コミュニティの充実・強化



自治総合センターでは、宝くじの社会貢献広報事業として、コミュニティ活動の備品や地域の芸術環境づくり活動などに助成しています。

本年度は、市民交流センターの事業・タップダンス公演「KADOZUKE」が採択されました。市民の参加を募り、約2カ月間の練習を経て、昨年12月に公演を行いました。

市民交流センター企画課 ☎(73)4407

## みんなで創る未来 SDGs

個人でできる身近な取り組みや市で行っているSDGs推進事業などを紹介します。企画政策課 ☎(88)9111

●ゴール8「働きがいも経済成長も」  
市では、商工会議所や商工会、金融機関などと連携しながら、市内で創業する人の夢の実現を支援し、地域経済の活性化を推進しています。

具体的には、創業に必要な知識を深めるための創業塾や創業セミナーの開催、事業立ち上げ時の負担軽減のための各種補助金、融資制度による支援、創業意欲向上のための創業者表彰などを行っています。また、働きたい人の雇用の場の確保と雇用環境の充実にも取り組んでいます。

## 私たち一人ひとりができることって？

地域に密着した商店で買い物をして地域経済を支えたり、SDGsを推進している企業の商品を購入したりする。また、ワークライフバランスを考えた働き方をするなど、私たちができることはたくさんあります。



## 環境コラム

### 「カーボンニュートラル」ってなんだろう？②

カーボンニュートラルを達成するためには、家庭からの二酸化炭素排出量削減も重要です。2019年度の国全体の排出量は約11億800万トですが、このうちの約2億3000万ト(約20%)が家庭からの排出量と環境省で推計されています。

- ▼ 二酸化炭素排出量を削減するために、次のことに気を付け省エネを心掛けましょう。
- ▼ 電気のつけっぱなしや水の出しっぱなしをしない。
- ▼ 冷蔵庫は冷え方が弱くなるのでたくさん詰め込まない。
- ▼ エアコンに頼り過ぎず衣服で工夫する。



※カーボンニュートラル 暮らしの中で排出する二酸化炭素を中心とした温室効果ガスの量から、植物が吸収した量などを差し引いて全体としてプラスマイナスゼロにすること